

屋根のない博物館へようこそ。

時間が止まっているその場所を、その目で、その体で、感じてみてください…  
きっとあなたに何かを語りかけてくれるはずです。

～被爆遺構をめぐり、平和について考える～

面でとらえた爆心地を中心とした原爆被害の広がりと残存する遺構群

被爆遺構めぐり(平和学習・ピースツーリズム)への入口はこちら

お持ちのスマートフォンなどで

見たい。知りたい。遺構に行こう！

検索

被爆遺構マップ



または

読取



# 被爆の実相を体感しよう。

現在、国指定史跡「長崎原爆遺跡」である被爆5遺構のうち、「旧城山国民学校校舎」、「爆心地」、「山王神社二の鳥居」へ行くと、現地に設置されているQRコードを読み込むことで、さらに被爆の実相を体感できます。ぜひ、足をお運びください。そして、デジタルコンテンツをとおして、その実相を知ってください。

スマホやタブレットで、QRコードを読み込んで、被爆の実相を知ろう！感じよう！  
旧城山国民学校校舎インドアビュー(非公開フロア[3階~屋上]をのぞいてみよう！)

旧城山国民学校校舎  
Indoor View

非公開フロアの3階内部~屋上までを  
スマホやタブレットから見学することができます。  
爆心地上空を 360度のインドアビューで体感し、  
原子爆弾の炸裂点を確認しよう！

被爆遺構 AR (ARで被爆当時の原子野や鳥居の破壊のイメージアニメーションを見よう！)

爆心地  
AR

手順①  
QRコードを読み、ARコンテンツが起動したら、被爆当時の原子野が写し出されるよ。方位を合わせているので、現在と被爆時の景色を比較できるよ。遺構の表示(青四角)が出たらタッチしてね。遺構の紹介サイトにつながるよ。

手順②  
画面下にあるスライドバーを左に動かしてみよう！透過度が変わり、現在と被爆時の景色がより分かりやすく比較できるようになるよ。  
左←画像無し  
右→被爆画像

手順③  
コンテンツ上で360度方位の被爆時の画像を確認できるので、いろいろな方向を向いて、現在と被爆時の景色を見比べることで被爆の実相を体感してみてね。

山王神社二の鳥居  
AR

手順①  
QRコードを読み、ARコンテンツが起動したら、振りかえり、1本柱鳥居カーソルが表示されるのを確認しよう。表示されるまで、少し時間がかかるから待ってね。

手順②  
1本柱鳥居カーソルが表示されたら、鳥居にカーソルを重ね方向を合せよう。方向が合うとカーソルが青色に変色するよ。カーソルはぴったり合わせなくてもOKだよ。

手順③  
カーソルが青色に変色したところで、「被爆」ボタンにタッチすると、被爆の破壊イメージのアニメーションが見れるよ。見終わったら、「復元」ボタンも出てくるから、それもタッチしてみてね。